

Wes news 59

WES ニュース第 59 号

2015 年 3 月 1 日 発行

Mail: jyosei@kanagawa-kenchikushi.com

編集：女性委員会副委員長 清水 麻紀

神奈川県建築士会 女性委員会

検索

《《《Wes news カラー版はこちらから

和気あいあいと楽しい委員会へ

委員長 浦 絵美

「女性委員会に参加するのが楽しみです」最近、この文章を女性委員会メーリングリストや LINE で見かけます。和気あいあいと楽しく委員会活動を行うことを目標に頑張った成果なのかな？と大変嬉しく受け止めています。

平成 26 年度は、20 周年記念誌の作成や全建女 A 分科会発表の準備と、メンバーみんなの活動を要するものばかりでした。子育て、介護など「お仕事+α」の方々が多く、女性委員会の活動時間を作ることは大変だったと思います。皆様に感謝です！！

家庭的な雰囲気がある、居心地がいい、楽しい OG 会、温かい気持ちになる…そんな女性委員会になるようこれからも楽しく活動を進めていきます。

ぜひ、一度、女性委員会にご参加下さい。



写真 2015 年 1 月の月例委員会の様子

全建女（全国女性建築士連絡協議会）での発表

茶谷 亜矢

今月 2 月 28 日 A 分科会「震災①防災への取組み」で浦委員長と共に神奈川県での取組みの発表を務めさせて頂くことになりました。阪神大震災から 20 年、東日本大震災から 4 年。当委員会でも、防災委員会とのコラボにて一昨年より毎年防災セミナーおよび体験ワークショップ HUG を開催して来ました。

今回はその経験と、いわゆる女性目線（を逆手にとったシチュエーション）でセッティングを考えた発表を行なう予定です。ワークショップの結果についてはまた次回にご報告いたします。お楽しみに。

女性委員会 発足 20 周年記念誌発行します

記念誌編集長

番場 絵里香

20 年前、皆さんは何をされておりましたか？ちょうど 20 年前に女性委員会が発足しました。当時の事柄は歴代委員長や歴史表など記念誌に紹介しています。ここでは、その記念誌発行に当たっての「思い」を紹介しします。

「円」と聞いて発想されるイメージは、多種多様です。ただ、四角よりは柔らかく、四角よりは繋がりを連想させる、と思いませんか？記念誌では、「円」をコンセプトにそれが接しながら繋がっていく構成としています。



女性委員会のテーマ「つどう・つくる・つながる・ひろがる」のイメージから「縁」そして「円」へとデザインが広がって来ました。上の丸は冊子のイメージです。

人に例えると、皆さんが誰かと知り合って接していて、それがずっと繋がっている、ということになります。

今回の記念誌は、歴史や参考文献だけではなく、もしも全部読まなくても、忘れがたい建築の冊子となるとよいな、と考えております。

ところで、女性委員会という、名前から活動内容がわからない方も多いと思いますが、福祉やこどもなど当初は女性委員会が発端でした。現在は防災をテーマに自主的に活動をし、記念誌には女性委員会に所属する全員が何かしらのメッセージを届けていますので、お知り合いの方を探したり、こんな意見を持って活動しているのか、ということを感じていただけると幸いです。

編集後記

ホームページ担当：清水 麻紀

平成 26 年度より SALON の一部となった女性委員会の WES ニュース 59 号です。印刷による会報としての役割をホームページと連動しながら、そのあり方を模索しています。最新の情報はホームページにゆだね、連綿と先輩からつけ次いで来た WES 発行は委員会の活動のひとつの柱として来年も継続します。

(2)

平成27年(2015年)3月1日